

Death Education Work Shop

デス・エデュケーション ワークショップ

考えよう！ぼくらの命の使い方

「デス・エデュケーション」という言葉を聞いたことがありますか？

死の準備教育とも訳されますが、私たちに、誰も共通しているのは、命に終りがあるということです。



私は、どんな最期を迎えたいのだろうか？
それまでにやりたいことは何？
これまでの人生で得たことはなんだろうか？



時には立ち止まって考えた方がいいこと。

分かっているけど、いつかいつかと先延ばしにして、大切なことを見失っている。

そんなことはありませんか？

一人ではなかなか自分の人生に向き合う時間を取るのには難しいかもしれませんが、今回はワークショップという形で参加者同士お互いにサポートしながら、このことについて考えてみたいと思います。「いつか」は明日かもしれません。一緒にこれからの人生を、さらに充実させるための1日を過ごしてみませんか？」

2011年7月30日(土) 場所: **さいたま市産業文化センター**

※場所は裏面の地図参照

3F

講師: **ハッピーエンディングプランナー 高島さやか**

● **第1部 ワークショップ…… 13:30～16:30**

(受付 13:00～)

● **第2部 ないきい交流会…… 17:00～19:00**

● **参加費: 1,500円 (第1部のみの参加の方 1,000円)**

お申し込み方法

- ・電話かFAX、メールで **7月20日(締め切り)**までにお申し込みください。
- ・要約筆記、手話通訳をご希望の方は、事前に早めにご連絡ください。
(依頼の都合上、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください)

お申込み・お問合せ



特定非営利活動法人
自立生活センター

くれはあ

〒338-0003 埼玉県さいたま市中央区下落合 6-15-18
TEL: 048-840-0318/FAX: 048-857-5161
E-mail: kurepasuevent@kurepasu.org

——Death Education (デスエデュケーション……死の準備教育)って？——

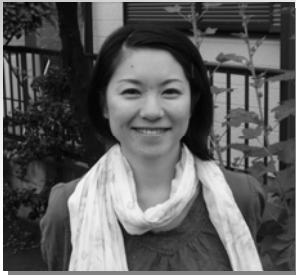
死の準備教育とは、人間らしい死を迎えるにはどうすべきか、に関する教育をいいます。必ず訪れる「死」を見つめることによって、限り有る「生」を充実させることを目的とする内容が多い。(ウィキペディアより)

参加するとこんなことがわかる！？

- 自分のやりたいことがはっきりする！
- 過去がプラスになる！
- 自分の未来にワクワク出来る！
- 人と深く繋がれるようになる！ ……などなど

講師プロフィール

ハッピーエンディングプランナー 高島さやか



大学で小学校、養護学校の教員免許取得し、卒業後社会福祉士取得。精神科、総合病院、老人保健施設、在宅クリニック等でソーシャルワーカーとして勤務。現在、福祉専門学校に勤務。デスエデュケーションを広める団体「DIGNITY WAVE」代表。

デスエデュケーションを知っての声

自分の人生を見渡して未来への行動が変わって来ました。何が大切なのか良くわかりました
ケロロ

初めて自分の最期を想像できました。人生の目標が立てやすくなりました
千賀

「生と死について」学んだ時、自分の大切な人との時間の過ごし方が変わってきました
山ちゃん

自分の人生を変える出来事が、こんなに沢山あったなんて、今更ながらびっくり！
向後

“死”というものを前向きに捉えることで、新しい人生観が開けるような気がします
けい

「自分の生まれてきた意味」と「今やるべきこと」を再認識できました
ゆっこ

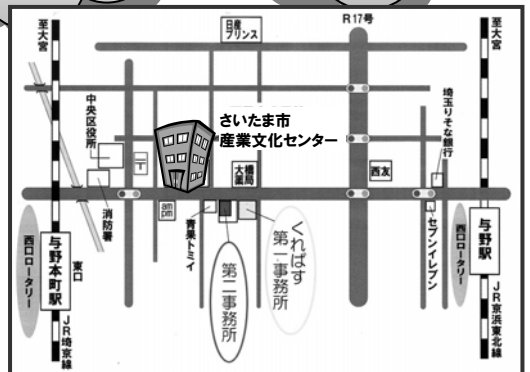
「過去の出来事すべてに意味がある」ということを実感できました
みい

これまでの人生を振り返り、これからの人生を考えるきっかけとなりました
のいさん

最幸の人生を送るために何が大切なのか知ることが出来ました
和樹

第2部 なりきり交流会とは？

第2部に参加することで、ワークショップがさらに深まります。なりたい自分になりきってワクワク楽しい時間を共に過ごしましょう！



●JR埼京線与野駅から徒歩5分